ひと花新聞

第64号

平成30年11月1日
発行：NPO法人釜ヶ崎支援機構
ひと花センター
〒557-0002
大阪市西成区太子
1-13-15
電話：06-6649-7890

いもたき南京秋まつり！

ひと花センター、今年も萩之茶屋文化祭に参加させていただきました。個性光る展示作品には多くのお褒めの言葉！ひと花笑劇団公演は拍手喝采！100円ぜんざいは100杯超の売切御礼！本当に、ありがとうございました。

さて、来たる11月18日(日)は区民まつり！

ひと花センターは**安心安全**とれたて野菜を販売します。

大根・サツマイモ・落下生いっしょうけんめい大事に育てました。来てください！

おまちしております！

ひと花一同

出番最多かろ

会所全員で大笑い

私の役は市ん員でしたが多くの役者の行き交う中で8名の人達のスッタモンダ笑いと涙の笑劇でした

とれもかくもおもしろかったです

水木美穂

「はるきのちょっと心が」　vol.6

萩之茶屋文化祭がありました。地域のいろんな人が集まり、色んなスタッフの人達の力で無事終了しました。ひと花センターも笑劇団「影にいる男」を上演し「ぜんざい」を販売させて頂きました。どちらにも来て頂いた方々、ありがとうございました。私、個人としては「ひと花笑劇団」に参加させてもらえる事が「生きがい」になっています。

仲間の丁さんに「ガン」が見つかりました。今、懸命に治療に頑張っておられます。丁さんは「仲間にはみんな何らかの病気を持っています。そんな中、私事で心配をかける訳にはいかない」と言います。その気持ちすごくわかります。私達には痛みを受け取る心が大事ですよね。

毎年恒例の萩之茶屋文化祭が十月十九日～二〇日に市民館仏現寺公園で催されました。市民館では、沢山の人の作品展示来場者、見事な物でした。私個人としては、公園の野外ステージの設置に参加ー ひと花メンバーとして公園のぜんざいの販売に参加しました。私自身は甘い物は苦手でほとんど食べませんが白玉入りの甘いぜんざいを美味ーそうに食べてる人を見ると参加して良かったです。当日は天気も良く、例年を大きく上回り百杯以上の販売でした。

多くのひと花メンバーが交代で販売ー 業ー、一日でした。以前に売り切れになりそうになり少ーあせりました。

又、来年も参加ーたいと思います。ありがとうございました。(半)

赤、青、白、黄色い空に光り輝く風船の輪をくぐればそこは萩之茶屋文化祭ー

そこで演いましたるは「ひと花笑劇団」の影にいる男」ー

老若男女の混成部隊。練習の際感心されたあるあるネタにお客様うちの涙かい照笑し、拍手にてつつみ出演者全員共にアドリブ満載 進行係の父西成区民館スタッフ大拍手ー笑いカーテンコールめくりは無視、オーバー、スミマセーン。

完璧でよかったよ。皆様ご来場ありがとうございました。

来年も楽しみにしています。藤原

竹大いの舞無ら

11月19日に萩之茶屋文化祭が西成市民館で行なわれました。

開会挨拶のあとわかくさ保育園の「歌・ダンス」がはじまりました。「民踊」やくるみの「ウクレレ・歌」がありました。

それから劇「影にいる男」ひと花劇団が輝やいていました。ひとりひとりの役が笑らいあり涙ありの所があってとても良い劇でした。

役に成りきっているからこそ感動が生まれ沢山の拍手がありました。成りきるという事は一番大事な事だと劇を観ていてそう思いました。お疲れ様でした。

藤本敦三さんの「ギターと歌」もすばらしい歌声にひびきがあり何か味のある印像に残る歌でした。ガラオケ大会」もありました。

盛りだくさんで豪華な景品も沢山ありました。楽しい一日を過ごさせてもらいました。ありがとうございました。

来年も楽しみにしています。藤原

次回 100円食堂 11月10日！

●渡り鳥　君の思い出　つれてこい（貴和心）
●お土産は菓で束ねし吊し柿（茄美）
●落葉さん　それぞれの命あい）お疲れさま（赤鬼）
●眉を下げ　ひ孫の手取り　七五三（なべさん）
●雨嵐　あとをにごして　去って行く（政）
●何ゆえに　泣き顔の娘こが　七五三（スーさん）

ひと花センターと私

ひと花を利用させてもらって5年たちました月日のはやいのにはおどろいてます。5年間で一番楽しい思い出は散歩の会で京都の嵐山に行ったことです。まるで皆小学生り遠足のような感じでした。みなでソフトクリームを食べてると私の口のまわりがクリームだらけになりみんなにわらわれました。申しまでも鮮明に覚えてます。いろんなおかありましたがもめんりはばかしたりでもプラスの良い経験になりました。今後ひと花センターが皆さんの良い場所になるよう解決していきたいと思います。

とくちゃん

ちょっと一服と…

「秋の夜長にふと思うこと」

今年もあと二ヶ月程で2018年も終る1月から2月の大寒波
平昌五輪では、小平奈緒 高木姉妹など女子選手の活躍で
過去最高のメダル(4個)とりカーリング女子もぐもぐタイムもあったなー
自然災害も多かったなあ…白根山や新燃岳の大噴火六月
には大阪でも阪神大震災以来の震度6弱の地震通勤
通学の時間帯でびっくり仰天北海道でも震度7の大地震
台風も多かったなあ……広島愛媛・岡山など西日本各地
で死者200名以上の被害者を出した台風7号や
関西空港など各地で被害をもたらした台風21号今年の夏も
猛暑でひと花センターのプログラムもよく休んだなあ……
いろいろと話もした平尾さんも天国に旅立ったなあ……いろいろ
有ったが阪神も今年も優勝出来なかったなあ……
いろいろ考えながら今日も眠りにつく日々である(平)

ひと花看板職人

毎日ひと花センターの黒板の日付を描いてくださる、ひと花メンバーのTさん。直々に依頼を受けて描きあげたのがこちら！さすがの出来ばえに、山田理事長もニンマリ。

9月10日の誕生日にユコヤシを購入しました。しばらくひと花の庭に置いていましたが鉢が狭くみどり公園のひと花のパンジーの中に植え替えました。広い場所に移したせいか葉が青々と生きかえった様にしました。日頃から何か少しだけ伸びていますと思っていたので残せる物はないかと思ってました。これから一年一年ユコヤシが大きく育っていくのを楽しみに生きたいと思っています。

なべさん

京丹後ひまわり × ひと花センター 交流会

9月には稲刈り体験でお世話になったひまわりさん、10月は釜ヶ崎支援機構へ就労体験に来られました。ひと花センターでは、おいしい昼食を用意してお出迎え！たくさんお話して、たくさん食べて、楽しいひと時となりました。お土産に頂いたマコモダケは、こちらの味噌汁へ！おいしく頂きました。ありがとうございました。

片付けも手伝っていただき、助かりました。ありがとうございます！

わかくさ保育園で唄おう会

こども達の前に出たのは、平均年齢70歳超！ひと花シルバーズ。秋の童謡を唄わせていただきました。一緒に唄ってくれたこども達の声には、シルバーズも笑顔いっぱい！アララ、目には光るものが…。お返しのハロウィンダンス、あまりに楽しく一緒に踊ってしまいます。片付けも手伝っていただき、助かりました。ありがとうございました。

次回は2月！

ひと花メニュー

青一日 ホイル焼
サケのマヨネーズ
野菜のいろいろ煮物
きのこと白菜の煮物
ナスの味噌汁

青八日 豚ヤキ丼
チンゲン菜と卵のスープ
かぼちゃの煮物
春巻き

十月五日 ゴボウ
五目ごはん 鳥と揚げ
ツバス照焼
ポテトサラダ
湯豆腐

青十三日 餃子
ニラ玉とライス
ツバス大根

青二十日 カレイライス
カレイのムニエル
ひじきと煮物のすまし汁
サラダ

初霜おりて冬支度（改）

稲妻のような猫よのように（55）

海峡で健さんは森繁久弥とも共演している。森繁ほど多芸な俳優はいない。マドンナ役の沢口靖子、駅長三国連太郎、石松で名を上げた森繁は以後「社長」「夫婦善哉」「猫と庄造とふたりのおんな」など数多くの話題作を連発。「七人の孫」ではテレビドラマ化もされ、ラジオはNHKの日曜名作座を長寿番組に仕上げ、舞台に上がれば森繁劇団を成功させ、ミュージカル「屋根の上のヴァイオリン弾き」を世に出す。加えて「紅白歌合戦」に何度も出場するというスーパースターぶりを発揮する。健さんは森繁のことを親しみをこめて「おとっさん」（つづく）（A）

●木枯らしや　凄さみし　失業中（一平）
●綿菓子と　引きずりそうな　千歳飴（茄美）
●渡り鳥はよ帰ろね　あたたかい　しまをめざして（水木）
●七五三　記念写真の　父母は七く（貴和心）
●寒い朝　父母は七く（貴和心）